

北関東
初開催！

第52回日本コミュニケーション障害学会学術講演会 第8回 口蓋裂言語検査講習会 ～演習で身につく！鼻咽腔閉鎖機能評価～

口蓋裂の言語臨床では、鼻咽腔閉鎖機能と構音機能を適切に評価することが大切です。しかし、いざ検査を行うとなると、手順や見るべきポイントに迷うことはありませんか。

本講習会では、口蓋裂言語検査の基礎から丁寧に解説するとともに、検査手順の動画提示やロールプレイを通して、音声言語の評価やブローイング検査、口腔内評価を体験的に学びます。検査用紙の記入方法や鼻息鏡の扱い方についても解説します。ぜひこの機会に、評価の流れを体験しながら整理してみませんか。口蓋裂言語検査の経験や職種を問わずご参加いただけます。多くの皆さまのご参加をお待ちしております。

※本講習会ではペンライトを使用します。お持ちの方はご持参ください（なくても参加可能です）。

日時：2026年6月6日（土）16:50～18:20

場所：つくば国際会議場 小会議室403

講師：松中 絵美氏 東京都立小児総合医療センター

浅野 ふみ氏 株式会社リニエR

水野 友貴氏 神奈川県立こども医療センター

日本コミュニケーション障害学会 口蓋裂言語検査ワーキングチーム

定員：40名

参加資格：学術講演会参加者

講習会費：無料（学会参加費 事前登録：会員10,000円、非会員12,000円、学生1,000円）

※今回の学会は当日参加は受け付けていません。学会参加については必ず事前登録をお済ませください。

※講習会自体は事前申し込み不要です。学会参加者の方は当日直接会場にお越しください。

お問い合わせ：日本コミュニケーション障害学会 口蓋裂言語検査ワーキングチーム
kougairietsugengokensa@gmail.com

こんな方にオススメです！

- ・口蓋裂言語検査がどのような検査なのか知りたい
- ・鼻咽腔閉鎖機能の評価の進め方を整理したい
- ・口蓋裂言語検査は持っているが、DVDを見ただけでは使いこなせるか不安



『口蓋裂言語検査（言語臨床用）DVD付』

編集：日本コミュニケーション障害学会 口蓋裂言語委員会

発行：日本コミュニケーション障害学会

発売元：インテルナ出版

本体価格：¥29,700（税込み）

製品構成：

1. 検査実施手引き
2. DVD 〔1〕鼻咽腔閉鎖機能検査編 〔2〕構音障害編
3. 記録用紙（10名分10枚） 検査用紙（30回分90枚）